

2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	高流動コンクリート指針改定小委員会	主 査 名：鹿毛 忠継 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (鉄筋コンクリート工事運営委員会)	委員長名：橋高 義典 主 査 名：野口 貴文
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2022 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>高流動コンクリート研究小委員会 (16-19 年度) および傘下の 2WG (フレッシュコンクリート評価法 WG、適用範囲拡大 WG、18-19 年度) において、「高流動コンクリートの材料・調合・製造・施工指針 (案)・同解説 (1997)」(以下、指針) の改定を目的とし、2020 年 3 月まで改定指針の作成を行った。</p> <p>本小委員会および設置予定の 2WG において、引き続き 2020 年度中の指針刊行および講習会開催を目標とし、本文・解説の修正、査読の実施、校正作業ならびに講習会のための作業を行う。</p> <p>初年度： 改定指針の本文・解説の修正および査読の実施、校正作業ならびに講習会開催のための作業を行う。</p> <p>2 年度： 校正作業ならびに講習会開催のための作業を行う。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：鹿毛忠継 (建築研究所) 幹事：小泉信一 (ポゾリスソリューションズ) 委員：梶田佳寛 (建築研究振興協会)、橋高義典 (都立大学)、古川雄太 (東急建設)、鈴木澄江 (工学院大学)、寺西浩司 (名城大学)、平野修也 (フローリック)、野口貴文 (東京大学)、依田和久 (鹿島建設)、陣内浩 (東京工芸大学)、小島正朗 (竹中工務店)、中島忠大 (清水建設)、神代泰道 (大林組)、宮野和樹 (前田建設)	
設置 WG (WG 名：目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・フレッシュコンクリート評価法検討 WG (主に高流動コンクリートの性能、調合、材料、検査等に関する本文・解説の修正、査読対応、校正作業、講習会開催のための作業を行う) ・適用範囲拡大検討 WG (主に高流動コンクリートの製造、施工等に関する本文・解説の修正、査読対応、校正作業、講習会開催のための作業を行う) 	
2020 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：無

項 目	自己評価
委員会開催数	14 回 (小委員会+2WG の合同) (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 2021 年中に改定指針の刊行および講習会を開催予定 (コロナ禍の影響のため約 6 か月程度延期)
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 改定指針の本文・解説作成を 2WG と合同で実施した。 2. 改定指針の査読を実施した (2021 年 3 月)。 3. 当初計画から約 6 か月遅延した。
委員会活動の問題点・課題	本文・解説の査読および校正作業を 2020 年度までに実施 (一部予定) したが、コロナ禍の影響のため、作業が約 6 か月程度遅延した。